



ときめきの瞬間



木のぬくもりを感じて

8月25日(日)

セラトピア土岐で「ホリデーがくえん・親子で楽しむ木工教室」が開催され、市内の小学生とその保護者約180人が木工作品づくりに挑みました。この教室は全建総連土岐総支部の協力を得て、物づくりの楽しみを体験してもらおうと19年前から毎年開催されています。参加者は慣れない道具の扱いにてこずりながらも、親子で楽しみながら木製ラックやミニベンチなどを作り上げました。



自然の中で思いっきり遊ぶ

9月14日(土)

第34回陶史の森まつりが開催され、多くの親子連れが自然体験を楽しみました。同まつりでは、自宅の庭などに植えてもらうため、曾木公園のモミジの苗木を配布したほか、丸太切り体験やちびっ子相撲大会、核融合科学研究所による科学遊びなどの催しがあり、子どもたちは裸足になって汗をかいたり、真剣な表情で工作をしたりと、自然の中での遊びを満喫しました。



市民総合体育大会（水泳競技）

9月15日(日)

第59回市民総合体育大会夏季大会の水泳競技がコマスイミングスクール土岐で開催され、各町の代表選手約150人が熱戦を繰り広げました。

結果は次の通りです。

- | | | | |
|-------|------|------|------|
| ①泉町 | ②駄知町 | ③曾木町 | ④妻木町 |
| ⑤土岐津町 | ⑥肥田町 | ⑦下石町 | |



いざという時は私達が

9月15日(日)

土岐市消防団ききょう班合同研修会が北消防署で開催されました。この研修会は、消火器や消火栓の取り扱いなどを学び、火災の初期消火に的確に対応する力を身に付けることを目的とするもので、各町の分団に所属する女性の消防団員36人が参加しました。参加した皆さんは、いざという時に素早い動きができるよう、消防署員の説明を真剣に聞き、訓練に取り組んでいました。



白い歯☆キラリ

9月5日(木)

「歯の優良児童審査会」が土岐歯科医師会の協力を得て開催され、市内の各小学校から選ばれた6年生の男女17人が参加しました。

歯科医師が歯の状態や歯並びのほか、ブラークテストで磨き残しなどを審査した結果、最優秀賞には、土本侑奈さん(土岐津小)と市原優希さん(下石小)が選ばれました。



Voice

〈市原さん：左〉汚れが残りやすい前歯と歯茎の間を集中して磨き、いつもきれいな歯でいることを心掛けています。

〈土本さん：右〉歯科健診で奥歯に汚れが残っていると教えてもらったので、いつも奥歯を意識して、しっかり磨いています。



災害は忘れた頃に

9月8日(日)

土岐津公民館で「防災を学ぼう会」が開催され、土岐津町の住民や各種団体など約350人が参加しました。

この会では消火訓練や煙体験、AED取り扱い訓練などが行われ、参加者はいざ災害が起こった時のことを考えて熱心に学習していました。

炊き出し訓練では、土岐津中学校の生徒6人が土岐市生活学校や土岐津町民生児童委員と協力して、350個のおにぎりを作り、参加者に振る舞いました。

